

令和7年度(2025年度)「スクール読書チャレンジ運動」実践報告書

学校名	多久市立東原庠舎東部校	児童数 260人
-----	-------------	----------

I .取組前の宣言内容

宣 言	目 標	図書館マルシェへ行こう ~フェアに参加してスターを Get ! ~
	取組期間	令和 7 年(2025 年)4 月 8 日 ~ 令和 7 年(2025 年)11 月 30 日

※令和7年(2025年)4月1日以降、各学校が取組みを始めた日から、令和7年(2025年)11月30日までの取組みとする。

II.取組後の評価

	<p>②他団体との連携</p> <p>多久市立図書館との連携…市立図書館コーナーを設置。ボードゲーム大会の開催。</p> <p>お話し等も定期的に行ってもらつた。</p> <p>放課後児童クラブ「なかよしクラブ」との連携</p> <p>…長期休業中の開館日に図書館利用。</p> <p>読み語りボランティアグループ「サザエさんクラブ」による読み語り活動</p> <p>…毎月第2火曜日の朝、1年生～6年生に実施。</p> <p>多久ロータリークラブからの図書の寄贈</p> <p>…毎年、命に関する本を寄贈していただいている。多久市のHPでも紹介。</p>
工夫したこと	<p>1.図書館マルシェ 2学期の読書の秋にちなんでテーマを決め、○○フェアを開催。マルシェカードを用意し、フェア毎にスターのシールを貼っていく形にしたところ、スターを集めるためにフェアを楽しみにして来館してくれた。また、なかなか借りられない図書をフェア本に加えることで、手に取るきっかけを作ることができた。</p> <p>2.図書館まつり 年に2回開催している図書館まつりは、2回とも多久市立図書館の司書の方々にお話しを行ってもらい、学校図書館にはない大型絵本やパネルシアターを見ることができ、多久市立図書館のキャラクターである読谷雅男の来館もあり盛り上がった。学習委員会主催の第1回では、今回リクエストBOXを設置したことにより、児童生徒の興味関心をリアルに知ることができ、図書購入や資料の充実に役立った。第2回では、絵本作家としてデビューされた東多久町在住のはせがわたくしさんにも来校いただき、自作の絵本「ぽぽろとロポポ」を読み聞かせしていただいた。絵本を作成することになった経緯や子供たちへの思いもお伝えしていただけて良かった。初のビブリオバトルでは、ビブリオバトルがどういうものかを分かりやすく説明しながら行った。チャンプ本が決まる時はバトラーと参加者みんなで盛り上がった。</p> <p>3.常時活動 今年度は季節の掲示物の中に本の紹介を入れ、目に留めてもらい興味をもってもらえるような掲示や特集を行うことができた。また、多久市内の他2校とも連携をとりながら、情報交換を行ない、他校の良い所もお互い取り入れながら環境整備の工夫ができた。</p>
取り組んだ感想	本校は、多久市内でも図書館利用や貸出冊数が多い学校である。そのため、マンネリ化している読書活動に新しいことを取り入れたいと思い、マルシェを開催しブックフェアを行なった。市立図書館や読み語りボランティアさんとも連携し、よりたくさんの方々から本の紹介や、読み聞かせをしていただいた。その甲斐があって、来館者が停滞することもなく今年度も児童生徒へ本の楽しさや読書の大切さを伝えることができた。学校図書館で様々なジャンルの本に出会うことができている。
今後の取組予定 (令和7年(2025年)12月～令和8年(2026年)3月)	グリーン図書館マルシェは11月で終了したが、テーマ展示や環境整備、読書の星の取組は3月まで継続し、引き続き多くの本と出会えるようにしていく。また、学校図書館司書がビブリオバトルの講習会に参加をしたこともあり、今後、中学生のビブリオバトルに参加できるくらいになるよう、小学校世代の児童にもビブリオバトルを浸透させていきたい。情報共有を行ない、教職員も巻き込みながら学校全体で東部校の児童生徒のさらなる読書活動の活性化を図っていく。

【 取り組み内容 】

1. グリーン図書館マルシェ



スポーツの秋フェア



芸術の秋フェア



食欲の秋フェア



食欲の秋フェア スイーツ編



未読本フェア



マンガフェア



9月から11月まで6つのフェアを開催。このコーナーの本を借りるとマルシェカードにスターをもらえます。
全部のスターをGetできた人には手作りプレゼントを贈呈しました。



2. 図書館まつり

6月の図書館まつり



bingo大会



多久市立図書館おはなし会



リクエストBOX設置
たくさんのリクエスト本
が入っていました。



- ・ ビンゴ大会
- ・ そろったらくじ引き
- ・ 多久市立図書館おはなし会
- ・ リクエストBOXの設置
- ・ 学習委員会おすすめ本の展示

学習委員会主催のイベントでした。
たくさんの児童生徒が参加してくれました。

11月の図書館まつり



多久市立図書館おはなし会



絵本作家 はせがわたくしさんによる、読み聞かせ

- ・多久市立図書館おはなし会
- ・はせがわたくしさん読み聞かせ
- ・学習委員によるビブリオバトル
- ・貸出冊数対決！

多久市立図書館の司書の方々、はせがわさんによる絵本などの読み聞かせは新鮮で楽しそうに参加していました。
ツリーは冊数が目にみえて分かるので盛り上がりいました。



貸出冊数対決！

図書館まつり期間中に本を借りるとクラスのツリーにシールが貼れます。どのクラスが緑いっぱいになるかな!?



学習委員会によるビブリオバトル

5年生から9年生の学習委員5人がバトラーとしてビブリオバトルに挑戦。どの本も読んでみたくなりました。

3-① 図書館独自の取組



図書館に来なくなるよう、図書館前の掲示板や館内の環境整備にも力を入れました。
季節ごとに館内に展示コーナーを作成し、特集を組みました。



4月に図書館オリエンテーション、長期休業期間前にも読書感想文の指導と図書の貸出を全学年に実施しました。



前期課程100冊、後期課程50冊達成すると、個人カードに星☆を貼ります。

3-② 他団体との連携



昨年度に引き続き多久市立図書館コーナーを設置しています。毎月入れ替えです。ボードゲームも定期的に体験させてもらっています。

多久ロータリークラブ様より、毎年本の寄贈をいただいています。学習委員会とお礼の手紙を送りました。

読み語りボランティアグループ「ザエさんクラブ」による月1回朝の読み語りを行ってもらっています。

多久市目標冊数

前期課程(1~6年生)→100冊
後期課程(7~9年生)→30冊

東部校目標冊数

1~2年生 → 150冊
3~4年生 → 130冊
5~6年生 → 100冊
7~9年生 → 30冊

東部校平均貸出冊数

前期課程(1~6年生) → 152.5 冊
後期課程(7~9年生) → 46.2 冊
11/28 現在

マルシェの開催や図書館まつり等、様々な取り組みの結果、11月の段階で、全体の平均貸出冊数は目標冊数を超えることができています。未貸出は一人もいません。個人でみると、まだ貸出冊数が多くない児童生徒もいるので、3月まで常時活動を継続し、読書活動の活性化に尽力します。